



HagiMachiJyuHakubutsukan

萩まちじゅう博物館

vol.
2

萩のこれから トークイベント

「まちはく」のこれからを一緒に話そう。

萩まちじゅう博物館を舞台に、萩を訪れる人、関わる人、そして暮らす人が「萩のおたから」を介して交流できる、新しいツーリズムの形を探るトークイベントです。今回は、「萩の歴史資源をどう活かし、未来につなげるか」をテーマに、市内外の実践者とともに考えます。



2025年

11月3日(月・祝)

18:30-20:00

萩・明倫学舎 本館2階 展示映像室

17時から会場を開けて、お菓子とドリンクを用意してお待ちしております！

申し込み方法など、詳しくは
萩まちじゅう博物館HPへ！



タイムスケジュール & パネリスト

17:00

会場オープン

セルフドリンクバー & 萩の焼き菓子でフリートークタイム



18:30

トークスタート

『萩の歴史資源をどう活かし、未来につなげるか』

パネリストの
みなさん

これからの旅と暮らしを
長門湯本から。一緒にまちを
楽しむ人を少しずつ増やせたら。

長門湯本温泉 エリアマネージャー
きむら よしと
木村 隼斗さん

この街を歩きながら眺め続け
たいし、菊ヶ浜で泳ぎ続けて
いたいです。

株式会社 hase 代表、
株式会社 Backpackers' Japan CCO
しおみつ なおひろ
塩満 直弘さん

重要文化財の建物とともに
萩に根付いてきた文化を
大切にしていきたい！

公益財団法人 菊屋家住宅保存会
きくや みやこ
菊屋 京さん

萩の美しさを多角的に捉え、
それぞれの心に映る風景を
大切にしたい。

特定非営利活動法人 aaiine
ポートサンスタンド
まつだ れいな
松田 澤衣菜さん

萩はとてもオリジナルな街。
今在る土壌を大切に、
新しい風を入れていきたい。

株式会社アタシ社取締役、
本と美容室萩店・かむかふ BOOKS
せぎ こうや
瀬木 広哉さん

コーディネーター

20:00

トーク終了

交流タイム

20:30

完全終了



萩まちじゅう博物館って？



まちじゅうを「地域の文化遺産を現地でありのままに
展示・保存する屋根のない広い博物館」としてとらえる
エコミュージアム概念を用いたまちづくり・観光地づくり
の取り組みです。

萩の歴史や文化、自然などの文化遺産を再発見し、
市民と行政の協働により、守り育て、活用することで、
「生きた遺産 (living heritage)」として次世代に伝え、
質の高い文化交流型の観光の実現や、地域景観の保全と形成、
ひいては文化遺産の保全につなげる萩独自の文化遺産マネジ
メントを目指しています。



萩まちじゅう博覧会って？



萩まちじゅう博物館を舞台として、萩を好きな人が、
萩を楽しむために、萩のおたからを活かしたプログラムを
作り、旅でつなぐのが「萩まちじゅう博覧会」です。

萩を訪れる人が、地域の魅力的な場所や古民家をめぐり歩き、
萩の暮らしや風景に出会い、技や食にふれて、五感で味わい、
まちじゅう博物館を体感する様々なプログラムが集まります。
2024 年の春・秋に引き続き、2025 年の秋も開催。
博覧会をきっかけに萩を訪れる方に萩をもっと好きになって
もらうことを目指しています。



江戸時代の古地図で歩けるまち



萩市内26エリアのおたからマップ



古地図ガイドウォーク



人と暮らしに出会う
ゆとり世代の
古民家暮らし



技やなりわいに触れる
100年以上の歴史ある
大漁旗の染め体験



食のひとときを楽しむ
老舗問屋が伝える、
いりこの出汁料理



大地と自然に遊ぶ
萩の香り工房！
夏みかんと森の線香づくり



まちと風景を巡る
FURUSATO サイクリング
萩城下町コース



歴史と文化を感じる
着物に着替えて豪商屋敷で
作り立て和菓子和抹茶を味わう



Hagi Machijyu Hakubutsukan
萩まちじゅう博物館

主催：萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会

〒758-0057 萩市堀内355(萩博物館内)
0838-25-3290(萩まちじゅう博物館推進課)/0838-25-3177(NPO萩まちじゅう博物館)



令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)